第2号様式(第8条関係)

禁止行為の解除承認申請書

年 月 日

東京消防庁

葛西消防署長 殿

申請者

住 所 東京都江戸川区船堀4丁目1番1号

電 話 03 (5676) 2211

氏 名 タワーホール船堀館長 畑 秀夫 印

火災予防条例第23条第1項の規定による指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けたいので下記により申請します。

記

防火	所 在 地	東京都江		<u>::</u> 丁目1番15	<u></u>		
対象物	名 称	タワーホ		1 H T H T	<u>, </u>		
解除のよう場所の用途)	劇場等店店店屋 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	等 等 示場	ール船堀 ドテレビスタ: 年 月		地下街 重要文化財 車両の停車 発着場 ホテル等 年 内 容		ド船舶・航空機の 日まで
解除の承認 を受けよう とする行為	□ 裸火使	用					
	□ 危険物	品持込み					
	※ 受	付 欄			※ 処	理 欄	

- 備考 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
 - 2 内容欄には、裸火使用については機器名、熱源、最大消費熱量、火炎の大きさ等を、危険物品 持込みについては品名、成分、数量等をそれぞれ記入すること。
 - 3 解除の承認を受けようとする場所の平面図のほか、必要な図書を添付すること。
 - 4 ※欄には、記入しないこと。

申 請 内 容 明 細 書

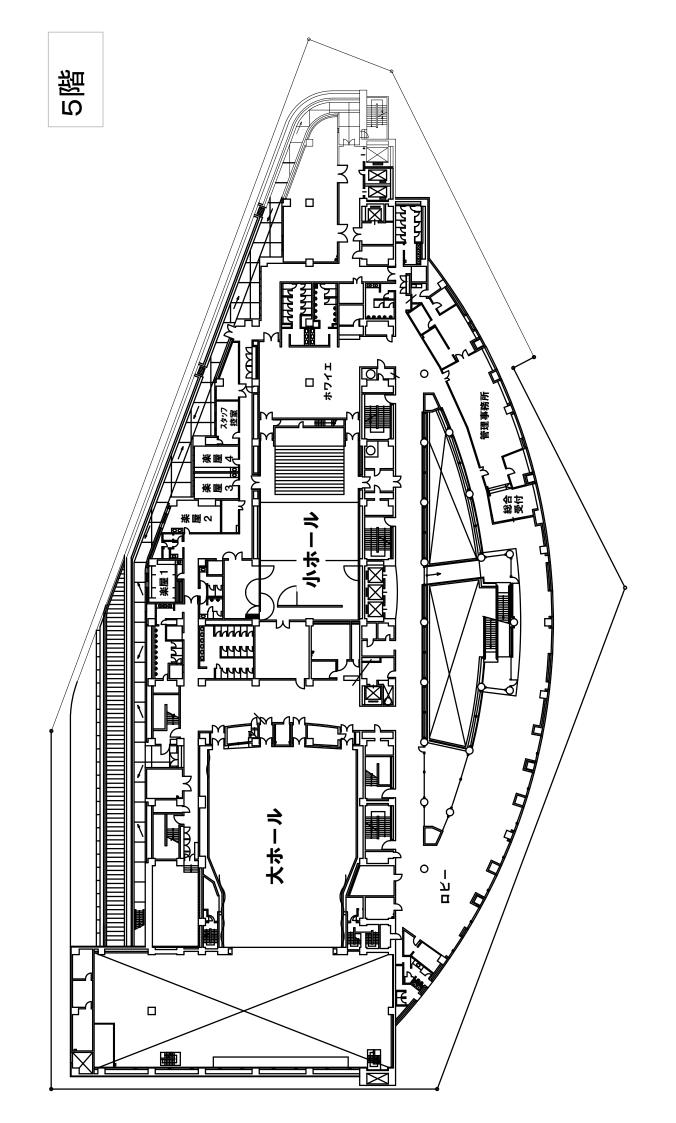
申	請場	所	タワーホール船堀 5階 大ホール
責	任	者	防火管理者 タワーホール船堀 館長 畑 秀夫
解除承認を受けようとする行為	使用場所 使用場面 理		
講している。	災 予 防 じ た 描 りを が は 談 印 ライン うに な で イ 当 で イ 当 で イ 当 す で イ 当 す す さ と 。	-	□ 消火器の設置 [本 位置:] □ 屋内消火栓の準備 [口 位置:] □ 消火担当者の配置 [名 位置:] □ 消防計画に定める自主検査 [最新実施年月日:] □ 会場管理計画の作成 □ 訓練の実施 [最新実施年月日:] □ 始業時、終業時の点検等 [担当者:] □ 婚業時、終業時の点検等 [担当者:] □ 所炎性能あり [□幕□敷物□大道具□その他(]] □ その他 []

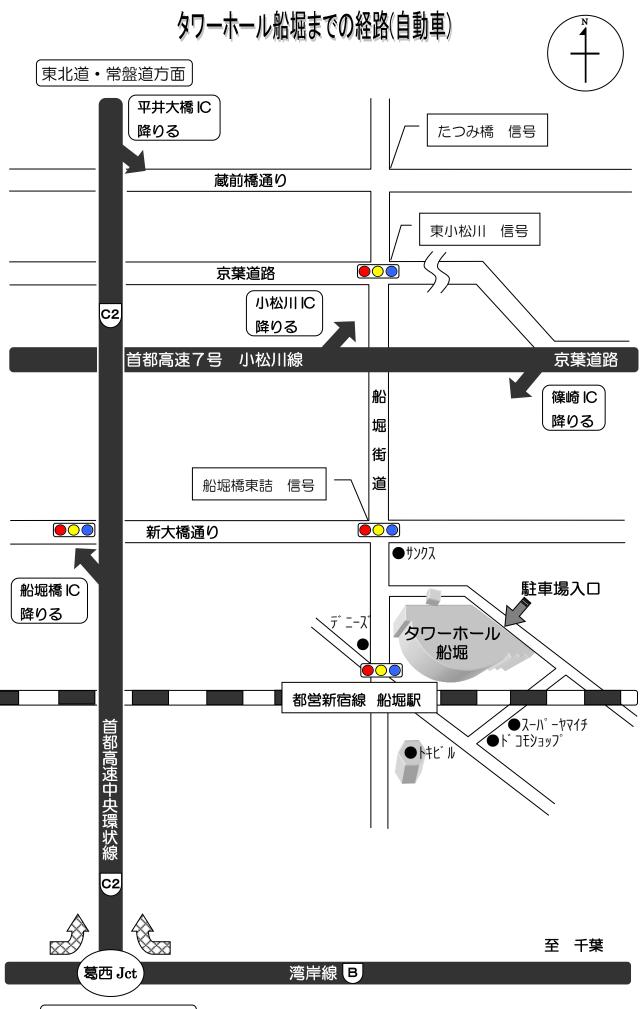
備考1 申請場所ごとに作成すること。

- 2 禁止行為を行う位置、消火器の設置位置等を明記した使用場所の図面を添付すること。 劇場等及びスタジオの場合は、禁止行為の位置、消火器等の設置位置、消火担当者の位置周囲の状況(可 燃物からの距離等)、床面の状況(材質、養生の方法等)、舞台上の人の配置等を明記すること。
- 3 必要に応じて性能等に関する資料を添付すること。

消防活動人員任務分担表

現場責任者:			
		主催者	タワーホール係員
消火班			
S P 開 放 要	員		
避難誘導	班		
通報連絡	班		
人命安全管理	班		
火気等点検管理	里 係		
連 絡 備 考	条 先		





都心・千葉方面から

禁止行為の解除承認申請書 ① 年 月 日 東京消防庁 ② 消防署長 殿 申請者 ③ 住 所 電話 () 氏 名 火災予防条例第23条第1項の規定による指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けたで下記により申請します。 記 防 火 所 在 地 対 象 物 名 称 ⑤ 無解除の承認 □ 劇場等 を受けよう □ 飲食店等 □ 車両の停車場及び船舶・航空機の(指定場所)□ 百貨店等 □ 車両の停車場及び船舶・航空機の(用)強・同 以関スタジオ及びテレビスタジオ □ ホテル等 期 間 ⑦ 年 月 日から 年 月 日まで 種 類 ⑥ □ 喫 煙 「 裸火使用 「 保険物品持込み ※ 処 理 欄	· 号様式 (第 8		1. 行为の知吟承初中誌書
東京消防庁 ② 消防署長 殿 申請者 ③ 住 所 電話 () 氏 名 火災予防条例第23条第1項の規定による指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けたで下記により申請します。		芬	
(2) 消防署長 殿 申請者 (3) 住 所 電話 ()			① 年 月 日
## (# 所 電話 () 氏名 大災子防条例第23条第 1 項の規定による指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けたで下記により申請します。 「			
住 所 電話 () 氏 名 大災予防条例第23条第1項の規定による指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けたで下記により申請します。	② 消防署	長殿	
 () 氏名 () 大久子防条例第23条第1項の規定による指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けたで下記により申請します。 () 原在地 () タタクスの承認 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の			申請者 ③
氏名 火災予防条例第23条第1項の規定による指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けたで下記により申請します。 記 防水 所在地			住所
火災予防条例第23条第1項の規定による指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けたで下記により申請します。			
下記により申請します。 記			氏 名
下記により申請します。 記			
Table			よる指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けた
防火対象物 所在地名 称 ④ 名 称 ⑤ 解除の承認を受けよう場所(指定場所の用途) ⑥ 一 飲食店等	で下記により	申請します。	
対象物 名 称 ⑤ 解除の承認とする場所で制造とする場所の用途) □ 飲食店等 □ 重要文化財等 □ 車両の停車場及び船舶・航空機の発着場 □ 映画スタジオ及びテレビスタジオ □ ホテル等 □ 財 間 ⑦ 年 月 日から 年 月 日まで 種 類 ⑧ 内 容 ⑨ □ 喫 煙 □ 裸火使用 解除の承認を受けようとする行為 □ 裸火使用 ※ 受 付 欄 ※ 処 理 欄 「備考 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。			
解除の承認 を受けようとする場所 (指定場所 の用途)			
を受けようとする場所 (指定場所 (指定場所 の用途) ⑥ 関連スタジオ及びテレビスタジオ □ ホテル等 期間 ⑦ 年 月 日から 年 月 日まで 種類 ⑧ 内 容 ⑨ □ 喫 煙 解除の承認を受けようとする行為 操火使用 ※ 処 理 欄 ※ 受 付 欄 ※ 処 理 欄			=
とする場所 (指定場所 の用途) E内展示場			— · · ·
信定場所			
映画スタジオ及びテレビスタジオ			
期間 ⑦ 年月日から 年月日まで 種類 額 内容 ⑨ 解除の承認を受けようとする行為 一 危険物品持込み ※受付欄 ※ 処理欄 ※ 処理欄			
種類® 内容⑨ □ 喫煙 「	(6)		<u>—</u>
□ 喫 煙 解除の承認を受けようとする行為		,,,	
解除の承認を受けようとする行為 「一 危険物品持込み」 ※ 受 付 欄 ※ 処 理 欄 端考 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。			内 容 (9)
解除の承認 を受けよう とする行為 然 受 付 欄 ※ 処 理 欄 (備考 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。		□ 関 煙	
解除の承認 を受けよう とする行為 ※ 受 付 欄 ※ 処 理 欄 (備考 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。			
解除の承認 を受けよう とする行為 然 受 付 欄 ※ 処 理 欄 (備考 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。			
を受けようとする行為		□ 裸火使用	
とする行為 一 危険物品持込み ※ 受 付 欄 ※ 処 理 欄 備考 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。			
□ 危険物品持込み ※ 受 付 欄 ※ 処 理 欄 ボ 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。			
※ 受 付 欄 ※ 処 理 欄 備考 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。	C / C / 13/1/3		
※ 受 付 欄 ※ 処 理 欄 備考 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。			
※ 受 付 欄 ※ 処 理 欄 備考 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。			
備考 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。		□ 危険物品持込み	
備考 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。			
備考 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。			
備考 1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。			<u> </u>
		※ 安 竹 懶	
-			
-			
-			
-	世 一 一 一 一 一 一	き老が洗しの担合 氏	
後物品持込みについては品名、成分、数量等をそれぞれ記入すること。			
3 解除の承認を受けようとする場所の平面図のほか、必要な図書を添付すること。			
3 解除の承認を支げようとする場所の中面図のはが、必要は図書を称的すること。 4 ※欄には、記入しないこと。			

① 年 月 日 消防署に申請書を提出する年月日を記入します。 ② 宛 先 防火対象物 (建物)を管轄する消防署長宛とします。	大し
(3) 申 請 者 (元記) おうとする禁止行為に関して責任が明確な者 (建物の所有者・防理者、イベント主催者等)の、住所、氏名、電話番号を記入します人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名・電話番号を記えます。また、余白に連絡先の電話番号を記入してください。 禁止行為を行う指定場所を有する防火対象物 (建物)の所在地を記	大し
③ 申 請 者 理者、イベント主催者等)の、住所、氏名、電話番号を記入します人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名・電話番号を記えます。 また、余白に連絡先の電話番号を記入してください。 禁止行為を行う指定場所を有する防火対象物(建物)の所在地を記	大し
③ 申 請 者 人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名・電話番号を記ます。 また、余白に連絡先の電話番号を記入してください。 禁止行為を行う指定場所を有する防火対象物(建物)の所在地を記	入し
人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名・電話番号を記えます。また、余白に連絡先の電話番号を記入してください。 防 ④ 所 在 地 禁止行為を行う指定場所を有する防火対象物(建物)の所在地を記	
防 ④ 所 在 地 禁止行為を行う指定場所を有する防火対象物(建物)の所在地を記	込し
四 ④ 所 在 地	込し
防火対象物(建物)の名称を記入します。	
^家	
物 (例:〇〇ピル、〇〇劇場)	
解除の承認を受けよ 指定場所の用途について、該当する用途の□内にレ印を記入します	0
⑥ うとする場所(指定	
場所の用途)	
⑦ 期 間 解除承認を必要とする期間を記入します。	
解 なお、承認期間の最長は恒常的な解除承認の場合で、承認日から1	0年
R	
の ⑧ 種 類 解除承認を受けようとする禁止行為について、該当する種類の□内	にレ
承印を記入します。	
認	
と	
受けては、内容が複雑なものは別紙等に記入し添りします。 【裸火使用記載例】	
よ ・ガスフライヤー〇〇kw、ガスレンジ〇〇kw、 計〇〇kw	
う ・ミニフレーマー 火炎の幅○○cm、長さ○○cm 燃料○○ 消費量○)∩m1
として、「危険物品持込み記載例」	
す ・ 天ぷら油 (動植物油類) ○○ L	
る ・カセットボンベ(液化ブタン)容器の許容充填ガス質量〇〇kg	
行	
為	

申 請 内 容 明 細 書

申	請	場	所						
責	台	£	者	2	防火管理者	3			
		用場所用場面			4				
解除承認を受けようとする行為	1	使用 成 タ	分 状						
こする行	行	為	者	6					
為	補力	己事	項等		7				
講したでいる。	災じ、闌のン分内こうた。該レーはを	措当印ラ該	置る、ンす	□ 消火担当者の配置□ 消防計画に定める自□ 訓練の実施 〔最新□ 始業時、終業時の点□ 承認行為のチェック□ 防炎性能あり 〔□	〔口 位置: 〔名 位置: 且主検査 〔最新集 □ 会場管理計画 実施年月日: 三 意検等 〔担当者: 「実施者: 時 幕□敷物□大道具	延施年月日:	_] _] _]		

備考1 申請場所ごとに作成すること。

2 禁止行為を行う位置、消火器の設置位置等を明記した使用場所の図面を添付すること。 劇場等及びスタジオの場合は、禁止行為の位置、消火器等の設置位置、消火担当者の位置周囲の状況(可 燃物からの距離等)、床面の状況(材質、養生の方法等)、舞台上の人の配置等を明記すること。

3 必要に応じて性能等に関する資料を添付すること。

申請內容明細書【記入要領】

申	請場所	タワーホール船堀 5階 大ホール				
責	任 者	- ○○ ○○ 防火管理者	ーホール船堀 畑 秀夫			
	概 要 使用場所 使用場面 理 由	行為の概要(使用場所・面申請理由等) について記例:第2幕第3場(開幕から15分後)の戦場面でを行う。	· -			
解除承認を受けようとする行為	内 容 名 称 d 使用量 成 状 取扱要領	行為の種類及び具体的な内容について記入すること。 火気使用設備器具は熱源により、最大消費 熱量(ワット数)等を、炎 については炎の長さを、危険物品場合は品名、数量等を記入するほか、取扱要領について簡記すること。 例、●裸火使用 ●危険物品持込み 火薬成分:マグネシウム 薬量:○ g×○ 発点火方法:電気点火(遠隔操作)				
為	行 為 者	例:○劇団員 ○○太朗他 ○○他				
	補足事項等	添付図面、性能等に関する資料及び補足すべき内容を記入すること。 例、禁止行為実施場所付近の詳細は別添え図面とおり。 煙火の構造詳細と性状は別添え資料おり。 火薬は、○○製の容器に入れて施錠し車中保管する。 火薬は、担当者(○○次郎□□特殊効果社員))以外は取り扱わない。				
	災予防上 じた措置	✓ 相外番の設直 (<u>7</u> 本 位直: <u>上于畑、下于畑</u>				
□欄は該当する ものをレ印で、 アンダーライン 部分には該当す る内容を記入す ること。		☑消火担当者の配置 2 名 位置: 上手袖、下手袖 」 □ 消防計画に定める自主検査 最新実施年月日:				

- 備考1 申請場所ごとに作成すること。
 - 2 禁止行為を行う位置、消火器の設置位置等を明記した使用場所の図面を添付すること。 劇場等及びスタジオの場合は、禁止行為の位置、消火器等の設置位置、消火担当者の位置周囲の状況(可 燃物からの距離等)、床面の状況(材質、養生の方法等)、舞台上の人の配置等を明記すること。
 - 3 必要に応じて性能等に関する資料を添付すること。

消防活動人員任務分担表【見本】

現場責任者:	00) 00	
		主催者	タワーホール係員
消火班		00 000	
S P 開 放 要	員	00 000	
避難誘導	班	00 000	
通報連絡	班	00 000	
人命安全管理	班	00 000	
火気等点検管理	里 係	00 000	
進 着	· 先	○○劇場 ○○ ○○○ 電話番号 ○○(○○○○)○○	